

シニア自然観察会（相樂園 1 日目）

活動記録

日時	2015年6月2日（火） 13:30～15:00	担 当 者
場所	神戸市中央区中山手通 5丁目3番1号	記録：飯田正恒
備考	参加者：阪神シニアカレッジ 1年生及び4年生 計68名＋職員2名 大阪ガスグループ福祉財団職員3名、自然と文化科 14名（観察リーダー、サポーター）	

神戸市の気温日中28℃でやや蒸し暑い日でしたが、適度に水分補給をしながら、相樂園ならではの植物（ソテツ、大クスノキ、ハクショウなど）や日本庭園を案内し、初夏の植物観察の楽しさを伝えました。



正門前は多くのお客さまで溢れかえりました。



スタートは蘇鉄園の謂れから



↑ 園内はサツキが満開。エーとサツキとツツジの違いは・・・

樹齢5百年と伝わる大クスをバックに→



フェニックスのガイド。その後ろのタイサンボクも花をつけていました。

↓ お客さまと親しく交歓中。



コクチナシとハナショウブ



一口メモ作成中のお客様→
一番人気の樹木はハクショウ←



70 名のお客様に案内の私たちを加え 90 名という大団
体で狭い園内がおおいに賑わいました。神戸という大都会にこのような緑のスポットがあることを知り、秋の紅葉に楽しみに再訪したい、また、自然観察会は初めての経験であったが今後も参加したいと希望されるお客様もあり、うれしく思ったことでした。
なお、相樂園園長、及び職員の皆様にはひとかたならぬ便宜を図っていただき、大変有り難く思っております。